

3月17日(火)

不死身の体

聖書朗読 Iサムエル17：1～17

終わりに言います。主にあって、その大脳の力によって強められなさい。神のすべての武具を身に着けなさい。
エペソ6：10～11

もし不死身の兵士がいたとしたら、それはゴリアテだったでしょう。彼はたくましい体を持ち、百戦錬磨の素手の戦いをしてきました。彼を「チャンピオン」と呼ぶ仲間たちからの絶大な応援を受け自信に溢れ、ダビデは威圧感に包まれていました。

様々な面でイエス様はゴリアテと対照的でした。イエス様がたくましい体格をしていたとは聖書は示唆していません。イエス様は、ガラリヤの小さな町のエリートではない家族の出でした。格闘技や政治的駆け引きや大衆の前でメッセージする訓練を受けていませんでした。イエス様は、敵がイエス様と戦いたがっていても戦うことを拒否しました。「剣をもとに納めなさい。」(マタイ26：52)とゲッセマネで弟子の一人に言われました。天には大軍団を呼ぶこともおできになったのに(マタイ26：53)そうはなさいませんでした。イエス様は臆病者だったわけではありません。荒野での誘惑(ルカ4：1～13)からゴルゴダまで悪魔と戦いました。そして、神様の力によって、空っぽの墓(ルカ4：1～13)という勝利を勝ち取ったのです。

今日、私たちは大胆に神の義に覆われ、そして、神の真実に包まれて絶えず祈りながら立っているのです。

讃美歌 67

祈り お父様。私たちが悪魔と同じ土俵で戦いたくなるのを我慢させてください。イエス様の十字架を持って立ち向かえるように、私たちを強め励ましてください。

イエス様の力とお名前を通してお祈りいたします。アーメン。

ポール・L・ワトソン
ノースキャロライナ州 ダーラム

3月18日(水)

神様が私たちに望むこと

聖書朗読 I列王記 8：10, 30

主に身を避けることは、人に信頼するよりも良い。 詩篇118：8

数億円をかけて礼拝堂を建てようとするのとみんなで一日中討論ができます。ダビデはそれをしたかったのです。しかし、神様はダビデにそれをお許しになられませんでした。

どれくらい頻繁に良い考えが頭に浮かびますか。それが神様の栄光のために望んだことなのに、他の誰かがそれをやるようになったことがありますか。良いことなのにそれを諦めさせられることがあります。もし良い行いが、私たち自身の栄光のためになる傾向があるならば、神様はそれを違う方向に向かわせることでしょう。神様はダビデを愛されたと同じくらい私たちを愛してくださっているのです。

神様のために神殿を建てることはダビデの心からの願いでした。しかしそれは神様がダビデに望むことではありませんでした。神様は私たちのことを私たち自身よりご存知です。神様は私たちを導き祝福することを望んでいらっしゃる。それと同時に、私たちは、主に栄光をもたらすことと十字架に近づくということを引き受けることとなります。

神様を信頼することは私たちのミッションです。自分の悟りに頼らないでください。神様は私たちの人生の物語の作者であり、人生を仕上げてくださる方です。神様が私のために選んでくださった計画を成し遂げるための道へ導いてくださると信じるのが、神様が望まれることなのです。

讃美歌 280

祈り お父様、私たちの人生での務めを考えてくださった愛に感謝いたします。今日あなた様の導きを目に見ることができるよう。

イエス様のお名前によって。アーメン。

シェリー・リームス
テキサス州 ラボック

3月19日(木)

解 放

聖書朗読 Ⅱ列王記12:1~17

たとえ自分の心が責めてもです。なぜなら、神は私たちの心よりも大きく、そして何もかもご存じだからです。

Iヨハネ 3:20

イエス様を知らなかったら、この世界はどうなっているか考えたことがありますか。旧約聖書のイスラエルの悪王アハズヤの例が際立った例でしょう。彼の物語は神の預言者が仲介人となることの限界を示しています。

アハズヤは、足を踏み外して屋上の欄干から落ち、大けがを負いました。エクロンの神、バアル・ゼブブに癒してもらおうとしました。聴き捨てられないことを聞いたティシュベ人エリヤは声をあげます。エリヤは悪い知らせを知らせる人として知られていますが、ここでもそれは例外ではありません。エリヤはアハズヤ王に、こう告げます。「主はこう仰せられる。あなたは上ったその寝台から降りることはない。あなたは必ず死ぬ。」

それを聞いたアハズヤは、軍隊をエリヤのところへ送って彼を捕らえようとし、王の50人の選りすぐりの軍隊が山の上に座っているエリヤを力づくで連れて行こうとやってきます。エリヤは天から火を呼び50人隊は滅びます。その悪い王は過ちを何度も繰り返します。次に送られた50人隊も同じ運命をたどります。3回目に送られた50人隊の長はエリヤを敬っています。彼らは王のもとに送り返されます。エリヤは預言者ですが、神様の仲介者になることはできないのです。

イエス・キリストは仲介人であり仲裁者です。昔の人たちが待ち焦がれていた存在でしたが、彼らに与えられていませんでした。

讃美歌 380

祈り 私たちの父なる神様。どこでもイエス様が一緒にいて下さると知ることができてありがとうございます。

私たちの救い主のお名前です。アーメン。

ロバート・ビクター
カリフォルニア州 ダウニー

3月20日(金)

眺めの良い部屋

聖書朗読 Ⅱ列王記4:8~14

聖徒の入用に協力し、旅人をもてなさない。 ローマ12:13

聖書には、頻りにアポなしで家を訪ねる人たちの話が出てきます。聖書以外では、新聞の相談欄で見かけます。海や山の近くに住んでいる人や別荘がある人を訪ねたがる人は多いです。特に季節の変わり目などにそれが顕著です。

第2列王記のエリシャとシュネムの女性の物語はそれとは少し違います。神の人が頻りに訪ねてくるのを非常に喜び、夫に彼のために自宅の屋上に部屋を作る提案をした女性がいました。小さな部屋でしたが、エリシャが気持ち良く過ごせるために、ベッド、椅子テーブル、ランプを備えました。

エリシャが使いを遣わしてその女性にお礼をしようとすると、彼女は自分の生活に満足していると言い何も求めませんでした。もしかしたら、自分が持っているものに満足している人は上手におもてなしができるのかもしれませんが。「不平を言わないで、互いにもてなし合いなさい。」(Iペテロ4:9) 今日 あなたの恵みを惜しみなく誰かと分かち合いなさい。

讃美歌 Ⅱ26

祈り 父なる神様。あなた様が私に惜しげもなく与えてくださったことを人と分かち合うことができますように。神様を愛しています。自分自身を愛するように他の人も愛したいです。

イエス様のお名前を通してお捧げいたします。アーメン。

ケイ・バーナム・イバンズ
テキサス州 ラボック

3月21日 (土)

助 け る こ と

聖書朗読 ネヘミヤ1：1～11

このことばを聞いたとき、すわって泣き、数日の間、喪に服し、断食して天の神の前
前に祈って、
ネヘミヤ1：4

ネヘミヤは、エルサレムの城壁が崩されたことと同胞の民が非常な困難の中にあるの
のを聞いて、悲しみに打ちひしがれました。嘆き悲しみ、断食し、祈りました。

素晴らしい祈りです。まず、ネヘミヤは神様が愛なる方であること、神を愛するもの
のたちを裏切らない方であることを言い表しました。次に、イスラエルの民の罪、自
分の家族の罪、そして自分自身の罪を告白しました。

ところで、神様は罪を告白する罪人を使って、神様に罪を犯す人に対峙してエル
サレムの城壁と門を立て直すことができるのでしょうか。できるのです！エルサレム
の城壁は、たったの52日間で再建されました！

破滅的な被害をもたらしたアメリカ南部地方のニュースを耳にしました。なぜ？
という質問は誤っています。「では、どうすればいいのか？」と質問すべきです。

今日 恵みによって罪を赦されたたくさんの罪人が、被害にあった地域に行って復
興支援をしています。ネヘミヤのように、再建するための許可を上司に申し入れた人
もいたことでしょう。

実際に仕事を離れて助けに行くことはできないかもしれませんが、ひざまずいて
どうやって助けが必要な人たちを助ければいいのかと祈ることはできます。神様は私
たちが一歩前進することを願っておられます。私たちがそうする時、神様は適切に答
えてくださいます。

聖 歌 424

祈 り 天の神様、罪を犯した者の祈りを聞いてください。傷ついている人たちに思
いを馳せませす。どのように助けることができるかを教えてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

グレンダ・ラバンネル
テキサス州 ケイティ

3月22日 (日)

期 待 し て 待 つ

聖書朗読 詩篇 5：1～3

さて、イエスは、朝早くまだ暗いうちに起きて、寂しい所へ出て行き、そこで祈っ
ておられた。
マルコ1：35

子供の時、祖母の家に泊まったことを思い出します。祖母は小さなアパートに住
んでいて、私はソファで寝たものです。早朝に私は何かの気配を感じました。かす
かな街灯の明かりで、祖母が簡易ベッドの脇でひざまずいている姿が見えました。祈
っていたのです。ベッドから起き上がる前にひざまずくというのは、彼女の毎日の習
慣でした。

私も朝祈ります。しかしダビデのように神様の答えを期待して待っていたとは言
えませんが。ダビデは神様に祈りに答えて欲しいと3回祈りました。彼は祈りが聞かれ
るのを、期待を持って待ちました。祈りは聞かれると信じているのです。

イエス様もダビデも私の祖母も毎朝祈ることから一日を始めました。その祈りで
その一日の気分を設定したのです。主が答えてくださることを待っていました。私も
そうになりたいです。「御心がなりますように」という言葉で祈りを終わらせて立ち上
りたいと思っています。

神様の祈りが聞かれるのが遅いのは、祈りが拒否されてるということではない。
真実の祈りは、いつも聞かれる。もしくはより良いものとなって聞かれる。

—トライオン・エドワード

讃美歌 269

祈 り 親愛なる神様。私たちが祈るときに、耳を傾けてくださってありがとうございます。
神様からの答えに耳を澄ませて期待して待つことができますように
助けてください。

イエス様のお名前でお祈りいたします。アーメン。

エディー・フィッツジャルド
テキサス州 ラボック